

活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所企画経営課

表題：県産の農林産物をPRするマルシェを開催しました

日時：令和元年5月10日（金曜日）～12日（日曜日）
5月17日（金曜日）～19日（日曜日）

会場：浜名湖ガーデンパーク（浜松市西区）

5月10日（金曜日）から19日（日曜日）まで、県は「浜名湖花博15年目の春 新時代を祝う特別な10日間 しずおか花物語～花活のススメ。～」を開催しました。

会場の浜名湖ガーデンパークでは、お花やガーデニングに関する各種ワークショップ、ガーデンデザイナー石原和幸氏による富士山をモチーフにした庭園の特別展示などが催され、期間中、7万人の方にご来場いただきました。

西部農林事務所は同会場で、静岡県産の農林産物を販売・PRするため、県西部地域の農業者に出店を呼びかけ、各週末に「とれたてMarche」を開催しました。

ベゴニア、デンベロビウムなどの鉢花のほか、地元産のトマトや生姜を使ったフランクフルト、新茶、なた豆茶、蜂蜜、うずら卵、次郎柿のお菓子などを7つの団体が販売しました。県内外からの来場者には、ご当地の花や食べ物を購入することができたと大変喜ばれました。

西部農林事務所は、これからも、生産者と共に、さまざまな機会を捉えて、静岡県の温暖な気候と豊かな自然が生み出す多彩な農林産物をPRしていきます。



「とれたてMarche」で販売された鉢花（ベゴニア） / はちみつ